



NEW: multifunction

The new, large dietary range



+



INTESTINAL

胃腸ケア



個々の臓器の病気は獣医によって診断された後、適応する処置を開始します。

その際、**薬での治療に加え、多くの病気の治療には適切な食事療法が不可欠です。**早期治療がなされるようにはなりませんが今日ではイヌの寿命自体が伸びているため、病気のイヌの数は増えています。また同じイヌが**複数の病気を同時に患うケースがここ数年増えてきました。**

このような場合、両方の病気に同時に対処できる食事を与える必要があります。

NEW:multifunction

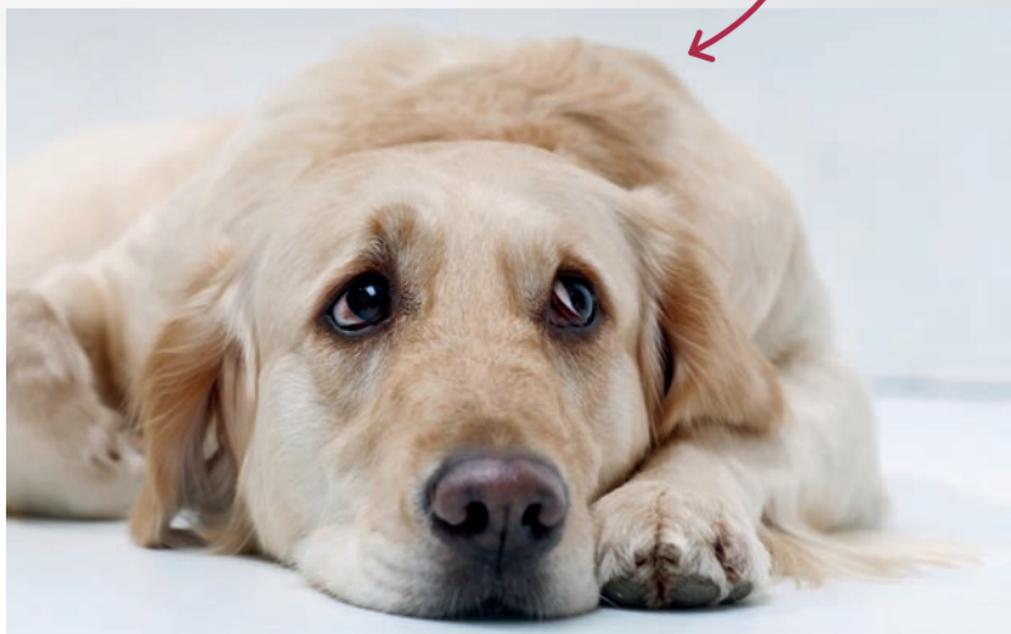
INTEGRA®PROTECT Multifunctionはこのようなケースをターゲットにしています。このシリーズは**同時に2つの病気に対処することが出来るイヌのための食事を提供**しています。両方の病気に同時に対処できるよう、特定の栄養要素を考慮し、これまでの療法食のレシピを改善して作られています。

アニモンダの高い嗜好性はこのシリーズでも失われていません。多くの病気は残念なことに食欲不振と同時に起こりますが、**INTEGRA®PROTECT Multifunction**はおいしい食事のままです。

また、病気に苦しんでいる間、イヌの生活の質は維持できれば良いというのではなく、むしろ改善させてあげるべきです。そこで、**INTEGRA®PROTECT Multifunction**は複雑なイヌの好みに合わせて食の選択肢を増やすため、**ウェットフードとドライフード**を提供しています。

個々のイヌのニーズと好みを考慮し、バラエティ豊かな商品を新しく開発しました。

Two Problems ...
2つの問題を...



One Solution!
1つで解決!



INTEGRA® PROTECT Intestinal(胃腸ケア)は急性の下痢の症状があるイヌのために特別に開発された療法食です。消化しやすい内容物は消化器官にストレスを与えません。電解質含有量を増やし、損失分を補填しバランスをとります。このフードは、同時にストルバイトとシュウ酸カルシウム結石の形成を防ぎます。

What is diarrhea?

イヌは頻繁に糞便の状態を変化させます。脂っこい便の状態から液状の下痢まで広い範囲で起こり得ます。原因によっては、腸の不調や嘔吐、食欲不振、継続するまたは痙攣性の腹痛など、さらなる症状が現れる可能性があります。

獣医は糞便の量、頻度、色についての情報を得ることができれば、問題が小腸と大腸のどちらにあるかを判断することができます。

正しい診断には以下の質問への回答が重要です

- 頻度は？
- 色は？
- 硬さは？
- 量は？
- いつから始まったか？
- 何を食べたか？
- 腸の不調具合は？

Is diarrhea a disease?

下痢と嘔吐は、胃腸の疾患における2つの最も重要な症状で、獣医を訪れる最も一般的な理由の1つです。ほとんどすべてのイヌはその生涯の中で下痢や嘔吐に苦しむことがあるでしょう。

下痢には多くの原因が考えられます



Diarrhea causes through feeding mistakes?

下痢は多くの原因によって引き起こされます。若いイヌでは、感染症や寄生虫が軟便を引き起こします。高齢のイヌでは、代謝障害または炎症を考慮する必要もあります。誤った食事が原因になる可能性もあります。



Nutrition with diarrhea!

治療は主な原因に応じて行う必要があります。
症状が軽度の場合、食事以外の生活は通常の状態を維持したまま、イヌには24時間から48時間何も食べさせないようにし少量の水のみ与えます。この「**腸の休息**」は消化されていない栄養素を減らし腸の粘膜を回復させるために必要です。

その後の食事療法は、食事をしっかりと摂取できるようになるまでゆっくりと順応させます。ほとんどの場合、1日を通して少しずつ小分けに食事を提供する方法を取ります。より長い断食は腸内細菌叢、および腸粘膜に有害な影響をおよぼすのでおすすめできません。



Nutrition with diarrhea!

INTEGRA® PROTECT Intestinal(胃腸ケア)は適切な栄養補給に適しています。**非常に消化が容易な動物性タンパク質と良質の炭水化物を供給**します。適度な脂肪含有量が、胃の内容物の排出を促進します。

また、フードをより消化しやすくするために、**食物繊維(粗繊維)の含有量をできるだけ減ら**しました。そして**電解質、特にナトリウムおよびカリウムの含有量を増やし**、下痢による損失を補います。

これらの腸内環境の再生に必要なすべての栄養素を補給することで腸内細菌叢の修復をサポートします。

イヌが下痢だけでなく、**ストルバイトまたはシュウ酸カルシウム結石**で苦しんでいる場合、適切な食事は見つけにくいものでした。そこで**INTEGRA® PROTECT Intestinal**(胃腸ケア)は適切な解決策を提供することができます。

バランスのとれたミネラル含有量と適切なマグネシウムとリンの供給により、理想的なpH値である6.5~6.8の尿を保ち、ストルバイトおよびシュウ酸カルシウム結石の形成を防止します。

Protecting, supporting
... Excellent tasting!

Integra Protect Intestinal supports!



Dry food in bags of 700 g

Wet food in dishes of 150 g



Wet food . 150g dish



七面鳥

肉類（七面鳥のみ）、
シリアル（ライス）、
キャノーラオイル、
ミネラル
※消化吸収の良い原料
七面鳥、ライス

推奨給餌量:

体重	1日あたり
2 kg	150 g
5 kg	400 g
6 kg	565 g
10 kg	600 g

分析値:

OM=素材そのままの状態
DM=素材を乾燥させた状態

		per 100 g OM	per 100 g DM
タンパク質	%	9	42,9
脂肪	%	5	23,8
粗繊維	%	0,3	1,4
粗灰分	%	2	9,5
窒素除外抽出物	%	4,7	22,4
水分	%	79	
乾物	%	21	
代謝可能エネルギー	MJ	0,4	1,9
代謝可能エネルギー	kcal	96	457
カルシウム	%	0,27	1,29
リン	%	0,22	1,05
マグネシウム	mg	22	105
ナトリウム	%	0,25	1,19
カリウム	%	0,20	0,95
塩化物	%	0,22	1,05
硫黄	%	0,17	0,81
ビタミンA	IU	1200	5714
ビタミンD3	IU	15	71,4
ビタミンE	mg	4	19,0
リノール酸	g	1	4,8
カルシウム:リン比率		1,4:1	
尿pH		6,5	

推奨使用期間: 1～2週間。急性の下痢から回復するまで。使用開始前および使用期間を延長する場合は獣医師に相談することをおすすめします。

推奨給餌量:

ウェットフードとドライフードを組み合わせた場合。

体重	1日あたり (ウェットフード)	1日あたり (ドライフード)
3 kg	150 g	25 g
5 kg	150 g	60 g
7 kg	300 g	50 g
10 kg	300 g	85 g

Dry food . bags

Available in 700 g



胃腸ケアドライフード

コーン、鳥肉粉（低灰分）、ライス、鳥タンパクハイドロロール、
鳥レバー、乾燥全卵、イースト、鳥脂肪、牛脂、サーモンオイル、
ビートパルプ、オート麦繊維、フラクトオリゴ糖、亜麻仁、
塩化ナトリウム、炭酸カリウム、ユッカシジゲラ

※消化吸収の良い原材料

鳥肉粉(低灰分)、鳥タンパクハイドロロール、ライス、乾燥全卵

分析値:

OM=素材そのままの状態
DM=素材を乾燥させた状態

		per 100 g OM	per 100 g DM
タンパク質	%	26,5	28,8
脂肪	%	13,5	14,7
粗繊維	%	2,5	2,7
粗灰分	%	6	6,5
窒素除外抽出物	%	43,5	47,3
水分	%	8	8,7
乾物	%	92	100,0
代謝可能エネルギー	MJ	1,59	1,7
代謝可能エネルギー	kcal	380	413
カルシウム	%	0,7	0,76
リン	%	0,5	0,54
マグネシウム	mg	95	103
ナトリウム	%	0,5	0,76
カリウム	%	0,7	0,57
塩化物	%	0,7	0,76
硫黄	%	0,5	0,54
ビタミンA	IU	1500	1630
ビタミンD3	IU	150	163,0
ビタミンE	mg	20	21,7
リノール酸	g		0,0
カルシウム:リン比率		1,4:1	
尿pH		6,55	

推奨使用期間: 1～2週間。急性の下痢から回復するまで。使用開始前および使用期間を延長する場合は獣医師に相談することをおすすめします。

推奨給餌量:

体重	1日あたり
2 - 5 kg	50 - 100 g
10 - 15 kg	160 - 220 g
20 - 30 kg	275 - 370 g
40 - 60 kg	460 - 625 g